

社長の経営戦略・聞くだけ! CD-R

「難しい経営戦略も流して何回も聞いていると、いつの間にか理解ができるばかりか、あなた独自の知恵が次々と出てくる。」

従業員100人以下の会社では、業績の96%以上が社長1人の経営実力で決まります。難しい経営環境が続いている中、従業員一人当たりの純利益を業界平均の2倍以上出して良い会社にするには、社長の経営実力を同業者100人中5番以内に高める必要があります。

その経営実力は、4つの大きな要因によって成り立っています。この4つに的を絞って研究すると、目標がはっきりしているので経営実力が早く高まります。

| | |
|--|--|
| 第1章 社長が責任を持って担当すべき役目を知る | 2. 時間の有効な使い方 3. 時間管理の3大要因とウェイト付 |
| 1. 経営を構成する中心的な要因をはっきりさせる 2. 経営を構成する要因のウェイト付け 3. 利益性の原則をはっきりさせる | 第4章 社長は上位5%の経営実力を身につけよ |
| 第2章 経営の実行手順と効果的なやり方 | 1. 業績の何割が社長1人の実力で決まるか 2. 同業者100人中5番以内に入ることを目指す 3. 学習の公式をはっきりさせる a. 社長としての素質を改めてチェックする b. 自社の規模に合った教材を準備する c. 教材の予算を準備する d. 1つのテーマで30回~40回学習する e. 学習する日数と学習時間を決める f. 学習の差別化が必要 4. 全体のまとめ |
| 1. 実行するときの作業手順 2. 実行手順のウェイト付け 3. 戦略と戦術の混同が業績不振の原因 4. 戦略ミスから出る損失は経営分析でも解からない 5. 竹田ビジネスモデル | |
| 第3章 社長の仕事を多くする | |
| 1. 必勝と圧勝の時間戦略 | |

社長の経営戦略

定価 4,860円(税8%)

CD-R1巻。72分。テキスト付



1938年生。久留米市出身。福岡大学経済学部卒。建材メーカーで経理と営業を担当後、28歳のとき企業調査会社に転職。中小企業の信用調査と倒産会社の取材を担当。35歳のときにランチェスター法則と出会い、以来同法則を経営全体への応用を研究。44歳のときにランチェスター経営を創業。講演は、4,300回に。ランチェスター先生の墓参りは6回に。

お申し込みはFAXで。

| | | | |
|-----|------|-----|---------|
| ご住所 | 〒 | 業種 | |
| 会社名 | , 役職 | ご氏名 | 従業員 人 様 |
| TEL | FAX | | |

ランチェスター経営(株) 〒810-0012 福岡市中央区白金1-1-8-301 TEL 092-535-3311
 制作 竹田陽一 HPは <http://www.lanchest.com/> FAX 092-535-3200